

2 目標達成計画

事業所名：グループホームゆうゆう洪民

作成日：平成 23年 5月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念について、1年が経過することを機に、日々のケアの実践に活かし取り組んでいるかを振り返るとともに、誰が見ても分かりやすく取り組みがはっきりしたものを作りたい。	理念の再構築	管理者と職員でこの1年を振り返り話し合い、それぞれの思いをくみ取り理念の再構築を目指す。より分かりやすく実践的な表現を用いることで、ゆうゆう洪民の思いと取り組みを表すこととする。	6 か月
2	2・4	今以上に地域(洪民)に根ざしたグループホームになっていけるよう地域との連携等を密にし、地域の一員となれるよう努める必要がある。	地域と深くつながるグループホームとなる。地域に開かれたグループホームとなる。	地域の行事に積極的に参加したり、近隣の施設(小学校・児童館・公民館)とも情報を交換して交流していく。また、ゆうゆう洪民へも来所していただく機会を作り、地域に開かれた運営を目指す。	6 か月
3	35	先の震災もあり、年に2回の避難訓練の重要性を感じた。災害時の対応について、開所し間もないこともあり地域との連携は不十分であり検討の余地がある。	災害時の対応の再検討	避難訓練時に地域との連携を組みこみ、近隣住民の協力を得られるような体制作りをする。また具体的な支援体制の働きかけにも取り組む。	6 か月
4					か月
5					か月